## RTC Builder - 機能 #3601

# C++のRTC作成用テンプレートにDEB/RPMパッケージ作成機能を追加する

2016/09/07 18:54 - n.kawauchi

ステータス: 開始日: 終了 2016/09/07 優先度: 期日: 诵常 担当者: 進捗率: 100% ga カテゴリ: 予定工数: 0.00時間 対象パージョン: RELEASE\_1\_2\_0

#### 説明

- ImageProcessingの各RTCは手動でこの機能を追加している <u>CMakeでのDEB/RPMパッケージ作成手順</u>
- 上記の手順では、DEB/RPMの切り替えはCMakeLists.txtの修正が必要となっている
- パッケージタイプを自動で判定する仕組みは、下記チケットにてCMakeLists.txtへ追加する予定 #3584
- 上記の機能全てをテンプレートに組み込む

#### 関連するチケット:

関連している RTC Builder - 整備 #3993: C++のRTC作成用テンプレートを整備する 終了 2017/03/24

#### 履歴

#1 - 2017/02/21 11:06 - n.kawauchi

- ファイル CMakeLists.txt-diff.htm を追加
- ファイル src\_CMakeLists.txt-diff.htm を追加
- ファイル include\_CMakeLists.txt-diff.htm を追加
- ファイル idl\_CMakeLists.txt-diff.htm を追加
- 担当者 を ga にセット
- 対象バージョン を RELEASE\_1\_2\_0 にセット
  - テンプレートの修正に関して、r687との差分を示すhtmlファイルを添付しました
  - htmlの画面左: CMakeLists.txt で示している方が修正後の設定です
  - 画面右: CMakeLists\_rtcb.txtは、r687から生成したビルダーの設定です
  - PROJECT\_MAINTAINER と PROJECT\_TYPE は、メールでご連絡した設定への変更でお願いします

#2 - 2017/02/21 11:52 - n.kawauchi

- ファイル を削除 (include\_CMakeLists.txt-diff.htm)
- #3 2017/02/21 12:01 n.kawauchi
  - src\_CMakeLists.txt-diff.htmについて補足します
  - 画面右のCMakeLists\_rtcb\_opencv.txtは、比較の便宜上、OpenCV利用設定が追加されています
  - ▼下記コードが現在のビルダーのテンプレートに設定されていますが、これはこのまま残して下さい
  - この定義を加えずともcmakeのワーニングが出ない設定が、CMP0046のポリシーで、 #3082 で検討し対応したものです

if(NOT TARGET ALL\_IDL\_TGT)
 add\_custom\_target(ALL\_IDL\_TGT)
endif(NOT TARGET ALL\_IDL\_TGT)

• 今回はポリシー設定を追加で対応させることにしました(CMakeLists.txt-diff.htm参照)

#4 - 2017/02/21 12:40 - ga

- ステータス を 新規 から 解決 に変更
- 進捗率 を 0 から 100 に変更

2025/07/06 1/3

#5 - 2017/02/21 17:47 - n.kawauchi

- ファイル src\_CMakeLists.txt-diff\_修正.htm を追加
- ファイル cmake\_cpack\_options.cmake.in-diff.htm を追加
- 題名 をRTC作成用テンプレートにDEB/RPMパッケージ作成機能を追加する から C++ORTC作成用テンプレートにDEB/RPMパッケージ作成機能を追加する に変更

修正を反映したOpenRTPで新規RTCを作成したところ、Ubuntu16.04, Fedora25の環境でそれぞれパッケージを作成でき、インストール先も問題ないという 動作を確認できましたが、細かい部分で修正指定のミスがありました。修正差分の新たなhtmlファイルを添付しましたのでよろしくお願い致します

- src\_CMakeLists.txt-diff\_修正.htmについて
  - ImageProcessingのRTC群を一括ビルドするための設定を外しました。「if (SolutionDir) ...」の設定はテンプレートでは不要です。
- cmake\_cpack\_options.cmake.in-diff.htmについて
  - cmake/cpack\_options.cmake.inに対する修正です。抜けていました。

#6 - 2017/02/22 14:24 - n.kawauchi

- ステータス を 解決 から フィードバック に変更
- 進捗率 を 100 から 90 に変更

#7 - 2017/03/01 11:05 - ga

- ステータス を フィードバック から 解決 に変更
- 進捗率 を 90 から 100 に変更

CMakeFileの内容を修正させて頂きました r693

#8 - 2017/03/02 10:04 - n.kawauchi

- ステータス を 解決 から フィードバック に変更
- 進捗率 を 100 から 90 に変更
  - 修正内容を確認しましたが、SrcCMakeLists.txt.vsl の方が違うので訂正をお願いします。説明が至らずお手数をおかけします。
  - 55-57行目ですが、「\${INSTALL\_DIR}」ではなく「\${INSTALL\_PREFIX}」です。

RUNTIME DESTINATION \${INSTALL\_PREFIX} COMPONENT component LIBRARY DESTINATION \${INSTALL\_PREFIX} COMPONENT component ARCHIVE DESTINATION \${INSTALL\_PREFIX} COMPONENT component)

- 新たな修正としてRPMパッケージ用に cmake/cpack\_options.cmake.in の修正をお願いします
- 2行目に下記 を追加して下さい

set(CPACK\_PACKAGE\_NAME "@PROJECT\_NAME@")
set(CPACK\_RPM\_PACKAGE\_NAME "@PROJECT\_NAME@") この行を追加
set(CPACK\_PACKAGE\_VERSION\_MAJOR "@PROJECT\_VERSION\_MAJOR@")

● 以上はC++用の修正です。Python用は別チケットでお願いする予定です。 よろしくお願い致します。

#9 - 2017/03/04 23:54 - ga

- ステータス を フィードバック から 解決 に変更
- 進捗率 を 90 から 100 に変更

修正させて頂きました <u>r695</u>

#10 - 2017/03/17 09:38 - n-ando

- ステータス を 解決 から 終了 に変更

### ファイル

2025/07/06 2/3

CMakeLists.txt-diff.htm	48.8 KB	2017/02/21	n.kawauchi
src_CMakeLists.txt-diff.htm	29.4 KB	2017/02/21	n.kawauchi
idl_CMakeLists.txt-diff.htm	22.7 KB	2017/02/21	n.kawauchi
src_CMakeLists.txt-diff_修正.htm	21.8 KB	2017/02/21	n.kawauchi
cmake cpack options.cmake.in-diff.htm	36.1 KB	2017/02/21	n.kawauchi

2025/07/06 3/3